

**児童相談所における
 ヤングケアラーへの対応に関するアンケート調査**

児童相談所名	課名
電話番号	

貴児童相談所の活動状況や「ヤングケアラー」と思われる子どもへの対応についておたずねします

問1 令和3年8月1日時点の貴児童相談所におけるケース登録数について教えてください。

	登録件数 (令和3年8月1日時点)		うち「ヤングケアラー」と 思われる子どもの件数 (令和3年8月1日時点)
児童福祉司指導措置ケース 登録数	件		件
継続指導ケース登録数	件		件
調査中ケース登録数	件		件

問2 貴児童相談所では、「ヤングケアラー」という概念を認識していますか。

(あてはまるもの1つに○)

- | |
|--|
| 1. 認識している
2. 昨年までは認識していなかったが、認識するようになった
3. 認識していない ⇒ 問6へ |
|--|

問3 問2で「1. 認識している」「2. 昨年までは認識していなかったが、認識するようになった」と回答された児童相談所におうかがいします。貴児童相談所では、「ヤングケアラー」と思われる子どもの実態を把握していますか。(あてはまるもの1つに○)

※貴児童相談所において相談受理したケースについて、実態を把握しているかどうかおうかがいします。

- | |
|---|
| 1. 把握している ⇒ 問4へ
2. 「ヤングケアラー」と思われる子どもはいるが、その実態は把握していない ⇒ 問5へ
3. 該当する子どもがない ⇒ 問6へ |
|---|

問4 問3で「1. 把握している」と回答された児童相談所におうかがいします。貴児童相談所では、「ヤングケアラー」と思われる子どもの実態をどのように把握していますか。また、いつ確認をすることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. アセスメントシートやチェックリストなどのツールを用いている
→確認を行う時期 ()
2. 特定のツールはないが、できるだけ「ヤングケアラー」の視点を持って検討・対応している
→確認を行う時期 ()
3. 関係機関や関係団体からの報告・指摘があった際に、「ヤングケアラー」として対応している
4. その他 ()

問5 問3で「2. 「ヤングケアラー」と思われる子どもはいるが、その実態は把握していない」と回答した児童相談所におうかがいします。その理由を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 児童相談所の職員において、「ヤングケアラー」の概念や支援対象としての認識が不足している
2. 既存のアセスメント項目では該当する子どもを見つけにくい
3. 虐待などに比べ緊急度が高くないため、「ヤングケアラー」に関する実態に把握が後回しになる
4. 学校などでの様子を迅速に確認、把握することが難しい
5. 介護や障害等の課題に関して、各関係機関や団体などとの情報共有が不足している
6. 家庭内のことで問題が表に出にくく、実態の把握が難しい
7. ケアマネやCW、学校の先生などに「ヤングケアラー」の概念や支援対象としての認識が不足している
8. ヤングケアラーである子ども自身やその家族が「ヤングケアラー」という問題を認識していない
9. その他 ()

全ての児童相談所にお伺いします

問6 貴児童相談所では、要保護(要支援)児童の中に「ヤングケアラー」と思われる子どもがいた場合、下記のようなことについてどのように対応されてますか(対応することを決めていますか。)

<p>「ヤングケアラー」と思われる子どもへの対応方針を決定するプロセス。 (あてはまるもの1つに○)</p>	<p>1. 他の要保護(要支援)児童と同じ対応 2. 他の要保護(要支援)児童とは別に決めている →(具体的に：) 3. その他() 4. 特に決まっていない</p>
<p>「ヤングケアラー」と思われる子どもへの対応のため、学校との連携で工夫されていることがありますか。 (あてはまるもの1つに○)</p>	<p>1. ある →(具体的に：) 2. 特にな 3. その他(具体的に：)</p>
<p>「ヤングケアラー」と思われる子どもへの対応のため、市区町村(※)との連携で工夫されていることがありますか。 (あてはまるもの1つに○)</p>	<p>1. ある →(具体的に：) 2. 特にな 3. その他(具体的に：)</p>
<p>※ここでの市区町村とは、要対協、教育委員会、子育て世代包括支援センター、子ども家庭総合支援拠点などを指します</p>	
<p>「ヤングケアラー」と思われる子どもへの対応のため、医療機関(※)との連携で工夫されていることがありますか。 (あてはまるもの1つに○)</p>	<p>1. ある →(具体的に：) 2. 特にな 3. その他(具体的に：)</p>
<p>※ここでの医療機関とは、ケアの対象者が、医療的ケアが必要(精神疾患、依存症)などで、ケア対象者自身が通っている医療機関のことを指し、子ども本人が通っている医療機関ではありません</p>	
<p>「ヤングケアラー」と思われる子どもへの対応のため、通訳など日本語日本語ができない保護者等への支援を行う関係機関との連携で工夫されていることがありますか。 (あてはまるもの1つに○)</p>	<p>1. ある →(具体的に：) 2. 特にな 3. その他(具体的に：)</p>

貴児童相談所におけるヤングケアラーの早期発見や支援などについておたずねします

問7 貴児童相談所において、相談、通告のあった子どもや支援している子どもが「ヤングケアラー」である可能性を早期に確認する上で、課題に感じることはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 児童相談所の職員において、「ヤングケアラー」の概念や支援対象としての認識が不足している
2. 既存のアセスメント項目では、学校での様子について踏み込んだ把握ができない
3. 既存のアセスメント項目では、日常生活の様子について踏み込んだ確認ができない
4. 介護や障害等の課題に関して、各関係機関や団体などの情報共有が不足している
5. 虐待などに比べ緊急度が高くないため、「ヤングケアラー」に関する実態の把握が後回しになる
6. 家族内のことで問題が表に出にくく、子どもの「ヤングケアラー」としての状況の把握が難しい
7. ケアマネやCW、学校の先生など関係機関や団体の職員等において「ヤングケアラー」の概念や支援対象としての認識が不足している
8. ヤングケアラーである子ども自身やその家族が「ヤングケアラー」という問題を認識していない
9. その他()

問8 貴児童相談所において、「ヤングケアラー」と思われる子どもに対して支援をする際に、課題として考えられることはなんですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 子ども自身がやりがいを感じていたり、自身の状況を問題と認識しておらず、支援を求めない
2. 家族や周囲の大人に子どもが「ヤングケアラー」である認識がない
3. 保護者が子どもへの支援に同意しない
4. 要保護児童対策地域協議会の関係機関・団体において、ヤングケアラーに関する知識が不足している
5. 学校など関係機関との情報共有などネットワークの構築が不十分
6. 福祉分野や教育分野など複数の機関またがる支援が必要となるが、そうした支援のコーディネートをできる人材が地域協議会にいない
7. 既存の公的サービスやインフォーマルサービスでは、利用できるものがなく、具体的な支援方策を検討しにくい
8. その他()

問9 貴児童相談所では、「ヤングケアラー」と思われる子どもへの対応として、学校やケアが必要な家族の関係機関等に期待することは何ですか。自由に記載ください。

〈学校、教育委員会に対して期待すること〉

[Empty response box for schools and education committees]

〈市区町村に対して期待すること〉 ※要対協、教育委員会、子育て世代包括支援センター、子ども家庭総合支援拠点など

[Empty response box for municipalities]

〈ケアが必要な家族に関わっている機関に対して期待すること〉

うち、保育所・幼稚園などに対して期待すること(きょうだいの世話をしているヤングケアラー等の支援)

[Empty response box for childcare facilities]

うち、保健センターに対して期待すること(きょうだいの世話、精神疾患の家族の世話をしているヤングケアラー等の支援)

[Empty response box for health centers]

うち、ケアマネなどに対して期待すること(高齢や認知症の家族介護等をしているヤングケアラー等の支援)

[Empty response box for care managers]

うち、相談支援事業所などに対して期待すること(精神疾患の家族の世話をしているヤングケアラー等の支援)

[Empty response box for consultation support centers]

うち、医療機関などに対して期待すること(精神疾患の家族の世話をしているヤングケアラー等の支援)

[Empty response box for medical institutions]

同封の『「ヤングケアラー」の早期発見のためのアセスメントシート』についておたずねします

問10 現在、貴児童相談所において、「ヤングケアラー」の早期発見のためのアセスメントシートを使用されていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 使用している | → a. そのまま使用している |
| | b. 貴相談所の状況に合わせて項目をアレンジして使用している |
| | ⇒具体的に() |
| 2. 使用していない | |
| 3. アセスメントシートを把握していない | |

※「1. 使用している」を回答された相談所のうち、「b. 貴相談所の状況に合わせて項目をアレンジして使用している」と回答された児童相談所のみなさま

貴児童相談所にて使用されているアセスメントシートをいただくことが可能でしたら、様式1部を添付していただけますと幸いです。

問11 現在、貴児童相談所において、市区町村へケースの支援を引き継ぐにあたっての対応についておうかがいします。

- | | |
|-----------|--|
| 1. 引き継ぐ時期 | |
| 2. 引継ぐ方法 | |

～調査は以上です～

～ご協力ありがとうございました～